

平成24年度自主文化事業実施計画書

1 質の高い舞台公演の実施「鑑賞系事業：本物の芸術文化に触れる機会を提供」（主催事業）

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
<p>[iichiko PRESENTS 候補] 【レビュー】 宝塚歌劇花組大分公演 (OBS大分放送と共同主催)</p>	5月8日	火	iichiko グランシアタ	<p>演目:ミュージカルロマン「長い春の果てに」 原作/アレクサンドル・アルカディ 脚本・演出/石田昌也 レビュー・ファンタシーク「カノン」-Our Melody- 作・演出/三木章雄 主演:蘭寿とむ、蘭乃はな 初・グランシアタの花組。花組の持つ明るいエネルギーが舞台一杯に溢れます。</p>
<p>[iichiko PRESENTS 候補] 【オーケストラ】 金聖響指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ</p>	6月13日	水	iichiko グランシアタ	<p>現在の吹奏楽ブームの火付け役ともなり、世界でも数少ないプロフェッショナルの大規模吹奏楽団「シエナ・ウインド・オーケストラ」。さらに、世界トップレベルの実力派指揮者金聖響を客演に迎え、ついに大分公演を実現します。</p>
<p>[iichiko PRESENTS 候補] 【歌舞伎】 松竹大歌舞伎</p>	9月12日	水	iichiko グランシアタ	<p>演目:歌舞伎のみかた、熊谷陣屋、女伊達 三代目市川猿之助丈に薫陶を受けた澤瀉屋一門の芸をお楽しみいただけます。猿弥丈の「歌舞伎のみかた」も必見です。</p>
<p>[iichiko PRESENTS 候補] 【ミュージカル】 足ながおじさん</p>	9月26日	水	iichiko グランシアタ	<p>裕福な紳士と孤児院の少女。身分も違う。生きている世界も違う。到底、会うこともないはずの二人。“一人の少女を助きたい”たったそれだけで始まった“手紙”で二人は恋に落ち、未来が変わった。「レ・ミゼラブル」「ベガーズ・オペラ」を生み出したジョン・ケアード演出による待望の新作です。主演:井上芳雄、坂本真綾</p>
<p>[iichiko PRESENTS 候補] 【邦楽】 野坂操壽×沢井一恵「箏」～ふたりのマエストロ 全国ツアー 「変絃自在」V o 1. 8大分公演</p>	10月6日	土	iichiko 音の泉ホール	<p>ゲスト 松田惺山(尺八) 演奏曲:十七絃・六段、物云舞、青蓮華、百花譜ほか 二人の箏の名手が箏、十七絃、二十五絃を变幻自在に奏でる、贅沢なひとときをお楽しみいただけます。</p>
<p>【伝統芸能】 人間国宝～その心と技～ 第六回 山本邦山</p>	11月3日	土 (祝)	iichiko 音の泉ホール	<p>演奏曲:雷の落ちる村、みだれ、静寂など 人間国宝の技と心に迫る公演。司会・進行は葛西聖司。尺八演奏者・山本邦山の魅力、想いに迫ります。</p>
<p>[iichiko PRESENTS 候補] 【海外オーケストラ】 ワレリー・ゲルギエフ指揮 マリインスキー歌劇場管弦楽団</p>	11月8日	木	iichiko グランシアタ	<p>カリスマ性を備えた現代屈指の指揮者、ワレリー・ゲルギエフが世界最高峰のオケ、マリインスキー管弦楽団を引き連れ、ロシアの空気を届けます。 曲目: ラフマニノフ ピアノ協奏曲第3番(ピアノ:デニス・マツォーフ) ショスタコーヴィチ 交響曲第11番「1905年」</p>
<p>[iichiko PRESENTS 候補] 【アンサンブル】 岡田知之パーカッションアンサンブル</p>	2月16日	土	iichiko 音の泉ホール	<p>日本初打楽器アンサンブルとして結成して50年。打楽器アンサンブルのパイオニアとして世界的に認められる存在になった岡田知之パーカッションアンサンブルによる円熟の公演。知ってる曲も知らない曲も「見て」「聞いて」楽しい打楽器の世界。そんな打楽器の全てを体験していただきます。</p>
<p>【オーケストラ】 iichikoグランシアタ・ ジュニアオーケストラ 第4回定期演奏会</p>	3月30日	土	iichiko グランシアタ	<p>2009年4月に結成した大分の子どもたちによるオーケストラの第4回となる定期演奏会。病院や学校などでの訪問コンサートなどにも積極的に取組み、生のクラシック音楽がもたらす安らぎや麗しさ、旋律の美しさを、子どもならではの活き活きとした表情や仕草も加えて広く発信しています。 指揮者:梅田俊明</p>

2 質の高い舞台公演の実施「鑑賞系事業：本物の芸術文化に触れる機会を提供」（共催事業）

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
第14回別府アルゲリッチ音楽祭 (主催：財団法人アルゲリッチ芸術振興財団)	5月9日 ～ 5月19日	水 ～ 土	iichiko グランシアタ iichiko 音の泉ホール	18日(金) ピノキオコンサート ～子どものための音・学・会 公開リハーサル～ 19日(土) オーケストラ・コンサート ピアノ：マルタ・アルゲリッチ チェロ：ミッシェル・マイスキー ほか 指揮：高関 健
NHK交響楽団 (主催：大分銀行)	3月10日	日	iichiko グランシアタ	日本を代表するNHK交響楽団の大分公演。 指揮：ディエゴ・マテウス (モーツァルト管弦楽団首席客演指揮者) ヴァイオリン：ギル・シャハム
大分県立芸術文化短期大学	通年	—	iichiko グランシアタ iichiko 音の泉ホール	県立芸術文化短期大学が主催する定期演奏会、修了・卒業演奏会、音楽科コンサートシリーズ。 入場無料。 県の芸術文化振興のため、財団職員や学生のアートマネジメント研修の場としても活用されます。
マスコミ提案型共催事業 (マスコミ各社)	—	—	iichiko グランシアタ	県内マスコミ各社から提案のある公演を財団共催で開催します。

3 人づくり事業「創造系事業：地域からの文化づくりを推進」

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
【室内楽】 iichikoグランシアタ・ ジュニアオーケストラ	通年		iichiko グランシアタ ほか	音楽を通じた子どもの健全育成と県民の芸術文化への関心喚起を目指して活動を開始したジュニアオーケストラの充実強化に努めます。
【室内楽】 iichikoグランシアタ・ ジュニアオーケストラ 弦楽アンサンブル	9月2日	日	iichiko 音の泉ホール ほか	ジュニアオーケストラ弦楽部門のメンバーによるアンサンブルコンサートです。
【室内楽】 MAROプロジェクト ～大分の若き演奏家たち～	7月 ～1月		iichiko 音の泉ホール ほか	地元大分の演奏家たちがNHK交響楽団のトップ奏者たちと共演する室内楽コンサート。芸術監督は篠崎史紀氏（NHK交響楽団第1コンサートマスター）。本年度はジュニア部門の拡充、ピアニストの裾野拡大、公開レッスン聴講者増加など、大分の若い演奏家と音楽の魅力を深く理解する鑑賞者の育成をさらに強化します。
【オペラ】 「魔笛」	11月23日	金 (祝)	iichiko グランシアタ	昨年の大分ロシア友好バレエ公演「くるみ割り人形」全幕に引き続き、大分のキャストと生オーケストラでお送りする総合舞台芸術公演を開催。演目は、オペラの中でも筆頭の人気を誇るモーツァルト作曲「魔笛」です。

4 人づくり事業「普及系事業：人を育て活かす」

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
七夕祭りミュージカルパフォーマンス	8月3日 ～ 8月5日	金 ～ 日	iichiko アトリウム プラザ他	ミュージカル俳優を目指す若い学生達が大分七夕祭りのステージで華やかに歌って踊ります。祭りに集まった県民にミュージカルの魅力とあわせてiichiko総合文化センターをPRします。
歌舞伎レクチャー	8月4日	土	iichiko スペース・ビー 映像小ホール	歌舞伎公演をより深く楽しむための事前レクチャーを開催します。
邦楽ワークショップ	8月 ～12月		iichiko スペース・ビー 映像小ホール	日本の伝統芸能である、箏、尺八、長唄、日本舞踊の体験型ワークショップを初めて開催します。
朗読ワークショップ	10月6日 ～ 10月7日	土 ～ 日	iichiko スペース・ビー 映像小ホールほか	良い本を丁寧に読み込んで深く理解し、感動や共鳴を他の人へ伝えていくための講座。今年度は、県内の公立文化施設などでの開催も計画します。
ミュージカル体験ワークショップ	8月 ～ 3月		iichiko スペース・ビー リハーサル室	ミュージカルを観るだけでなく、実際にやってみたい方、歌の好きな方、ダンスの好きな方を対象に、第一線で舞台を創作している指導者のレッスンを開催し、舞台に立つ夢を支援します。
アーティストプロデュース	12月		iichiko アトリウム プラザ	県内の若手アーティストにアート作品や舞台芸術発表の場を提供することと、iichiko総合文化センターに集まる多くの人々が楽しみかつ癒される雰囲気を作ることを目的に、iichikoアトリウムプラザ全体にアートと舞台芸術をテーマとして実施します。
文化キャラバン	5月 ～ 12月		県内の 小学校等	MAROプロジェクトに参加して、公開レッスンを経てコンサートに出演した県内のアーティストが、小学校などに出かけて演奏を行います。生の演奏に触れる機会をこちらから出かけて提供し、身近なところで気軽に生の音楽が聴ける環境を数多く創ります。

5 地域文化振興支援事業

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容
ピアノ・トリオ コンサート (NPO法人デンク・パウゼ主催)	4月7日	土	iichiko グランシアタ	マーティン・ヘルムヘンと石坂団十郎が大分で初共演。引く手あまたの彼らに加え、チュマチェンコ門下でもひと際輝くエーベルレという注目の3者が大分に集結して開催するピアノ・トリオコンサートを共催します。パトリア日田で公開リハーサルに取り組むなど、地域での文化振興を図ります。

6 iichikoアトリウムプラザ事業

事業名	開催月	会場	事業内容
アフター5コンサート	年間6回	iichiko アトリウムプラザ	ミニコンサートをはじめ、慌ただし日常に一服の清涼剤となるような催しを、2ヶ月に1回のペースで開催します。発表の機会を求めている大分県のアーティストや文化・芸術団体を中心に出演していただきます。
空間装飾	12月頃		iichikoアトリウムプラザ周辺で年末年始にちなんだ装飾をほどこします。